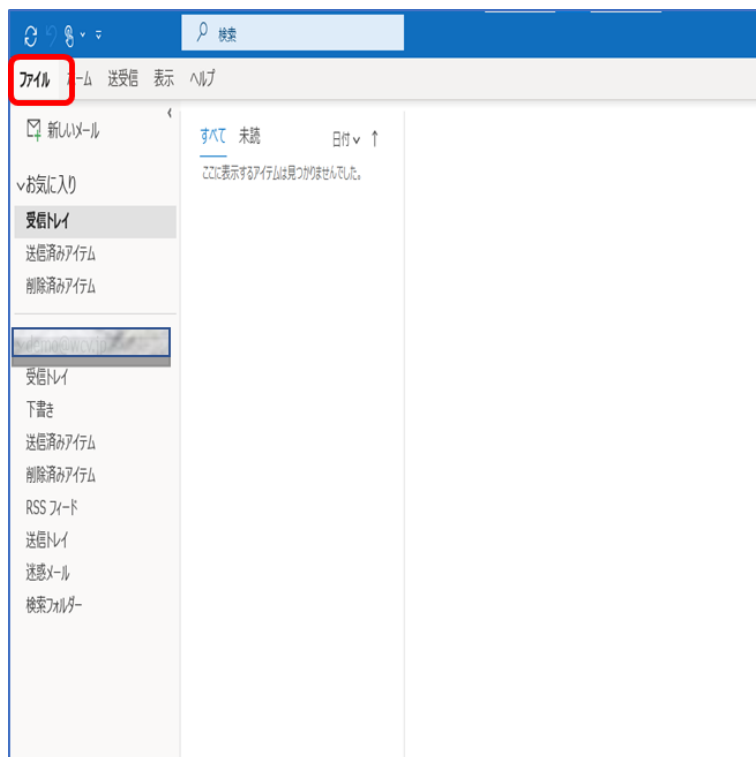


設定変更【Outlook 2019/2016/2013 編】

STEP1/10

※Outlook2019 を例に説明します。

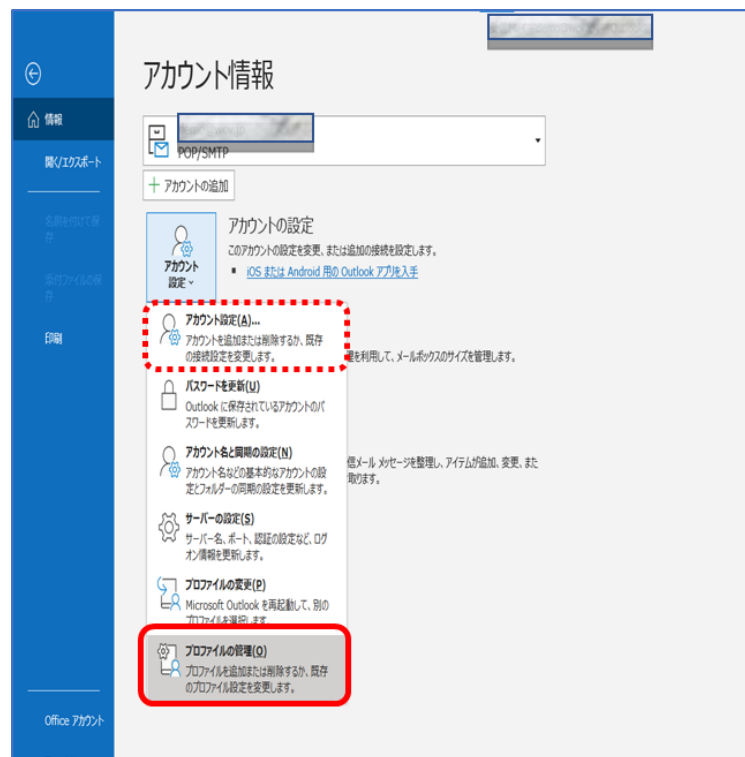
Outlook2019 を起動し、メニューバーより【ファイル】を選択します。



STEP2/10

「情報」→「アカウント設定」→【プロファイルの管理】をクリックします。

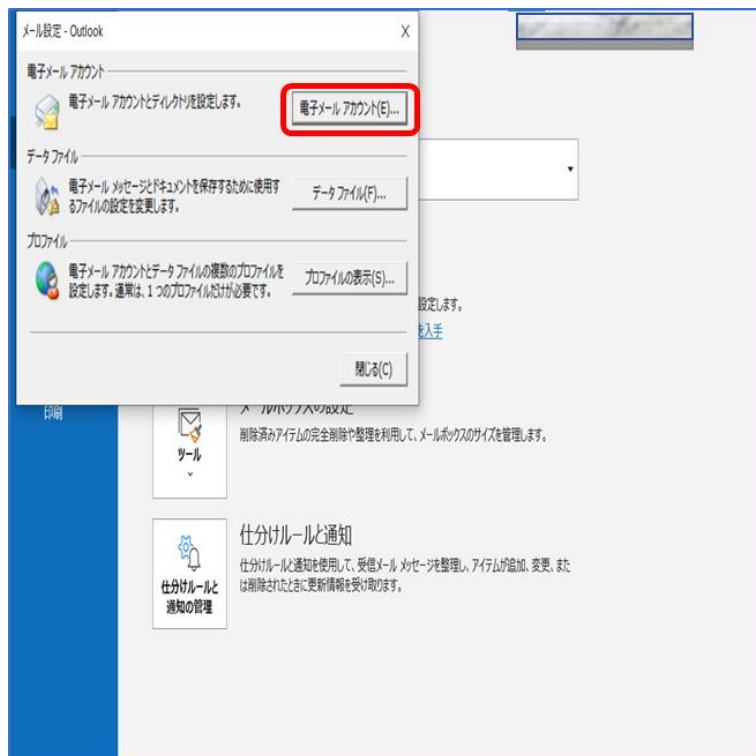
※【プロファイルの管理】が表示されない場合は【アカウント設定】をクリックして、STEP4/10へ進んでください。



設定変更【Outlook 2019/2016/2013 編】

STEP3/10

【電子メール アカウント】をクリックします。



STEP4/10

「電子メール アカウント」画面が表示されます。

「メール」タブで設定を変更するアカウントを選択し、【変更】をクリックします。



設定変更【Outlook 2019/2016/2013 編】

STEP5/10

「POP と IMAP のアカウント設定」画面が表示されます。

右の表を参照して各項目を設定します。

内容に誤りがないこと確認し、【詳細設定】をクリックします。

アカウントの変更

POP と IMAP のアカウント設定
お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報
名前(Y):
電子メール アドレス(E):

サーバー情報
アカウントの種類(A): POP3
受信メール サーバー(I): ap01.wcv.jp
送信メール サーバー (SMTP)(O): ap01.wcv.jp

アカウント設定のテスト
アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。
アカウント設定のテスト(T)
 [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする (S)

メール サーバーへのログイン情報
アカウント名(U): demo
パスワード(P): *****
 パスワードを保存する(R)

メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

詳細設定(M)...

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル ヘルプ

	項目	入力内容
①	受信メールサーバー	ap01.wcv.jp もしくは ap01.warabi.ne.jp を入力します
②	送信メールサーバー (SMTP)	ap01.wcv.jp もしくは ap01.warabi.ne.jp を入力します

※メールアドレス@の右側と同じものを選択してください

左図のようなアカウントの変更画面が表示されない場合は、**7ページ以降の“アカウントの変更画面が表示されない場合の設定方法”に進んで下さい。**

設定変更【Outlook 2019/2016/2013 編】

STEP6/10

「送信サーバー」タブを選択し、【**送信サーバー (SMTP) は認証が必要**】にチェックを入れます。

【**受信メールサーバーと同じ設定を使用する**】を選択します。

インターネット電子メール設定

全般 **送信サーバー** 詳細設定

送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)

受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)

次のアカウントとパスワードでログオンする(L)

アカウント名(N):

パスワード(P):

パスワードを保存する(R)

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)

メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする(I)

OK キャンセル

STEP7/10

「詳細設定」タブを選択し、以下の表を参照して各項目を設定します。内容に誤りがないことを確認し、【OK】をクリックします。

	項目	入力内容
①	受信サーバー (POP3)	995 を入力します
②	このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要	チェックを入れます
③	送信メールサーバー (SMTP)	465 を入力します
④	使用する暗号化接続の種類	SSL/TLS を選択します

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー **詳細設定**

サーバーのポート番号

受信サーバー (POP3) (I): 995

このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E)

送信サーバー (SMTP) (O): 465

使用する暗号化接続の種類 (C): SSL/TLS

サーバーのタイムアウト (T)

短い 長い 1 分

配信

サーバーにメッセージのコピーを置く(L)

サーバーから削除する(R) 14 日後

[削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)

OK キャンセル

設定変更【Outlook 2019/2016/2013 編】

STEP8/10

「POP と IMAP のアカウント設定」の画面が表示されたら、
【次へ】をクリックします。

アカウントの変更

POP と IMAP のアカウント設定
お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報
名前(Y):
電子メール アドレス(E):

サーバー情報
アカウントの種類(A): POP3
受信メール サーバー(I): ap01.wcv.jp
送信メール サーバー (SMTP)(O): ap01.wcv.jp

メールサーバーへのログイン情報
アカウント名(U):
パスワード(P):
 パスワードを保存する(R)

メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト
アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。
アカウント設定のテスト(T)
 [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする (S)

詳細設定(M)...

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル ヘルプ

STEP9/10

「テスト アカウント設定」の画面になり「完了」と表示されたら、
【閉じる】をクリックします。

テスト アカウント設定

すべてのテストが完了しました。[閉じる] をクリックして続行してください。

中止(S)

閉じる(C)

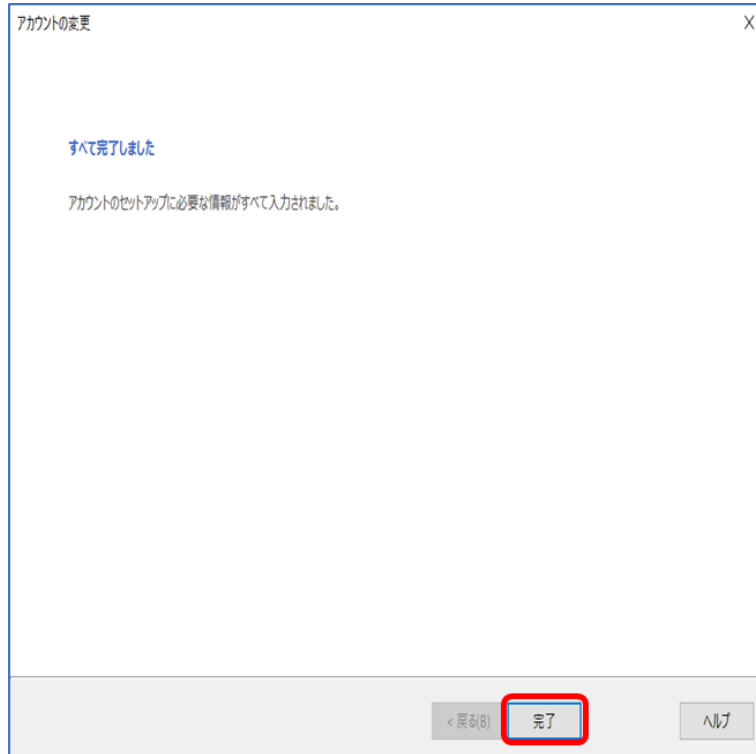
タスク エラー

タスク	状況
✓ 受信メールサーバー (POP3) への..	完了
✓ テスト電子メール メッセージの送信	完了

設定変更【Outlook 2019/2016/2013 編】

STEP 10 / 10

「アカウントの変更」画面が表示されたら、【完了】をクリックして設定は完了です。

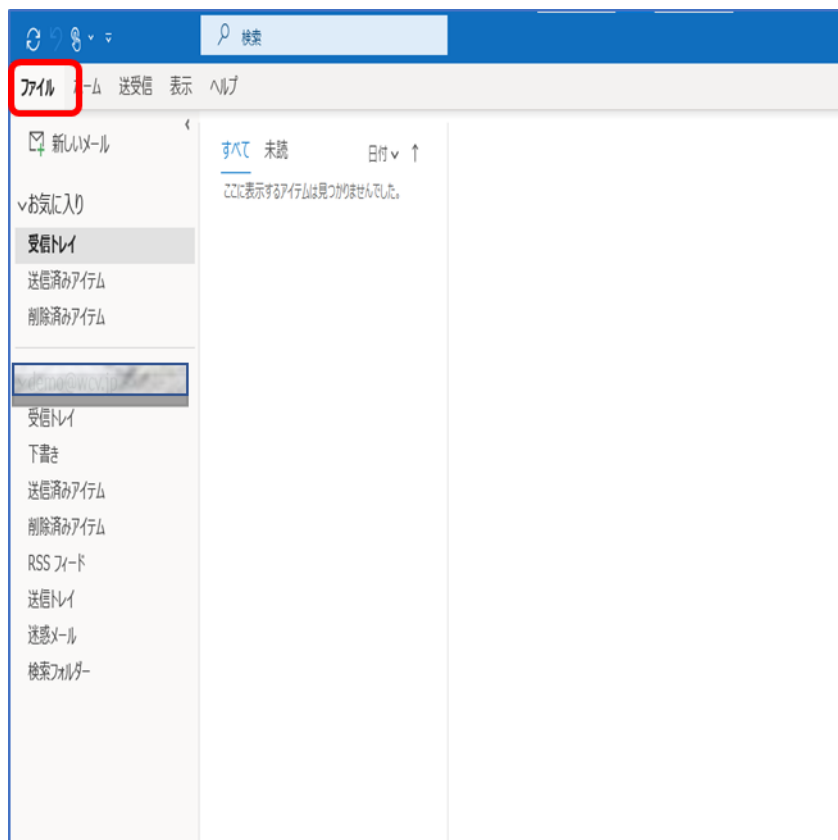


設定変更【Outlook 2019/2016/2013 編】

アカウントの変更画面が表示されない場合の設定方法

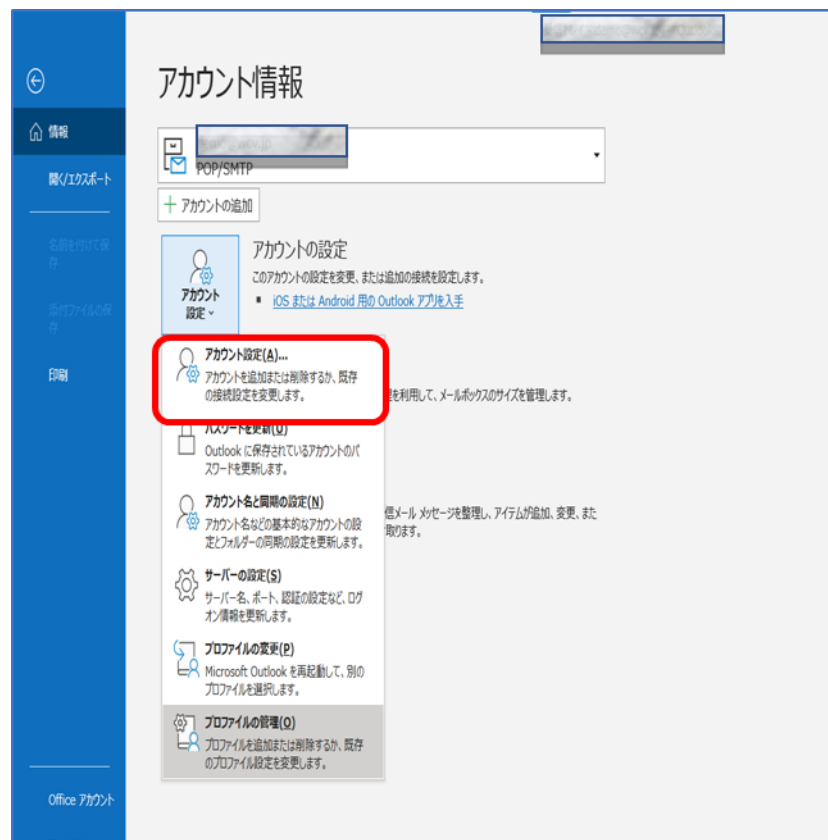
STEP 1 / 7

メニューバーより【ファイル】を選択します。



STEP 2 / 7

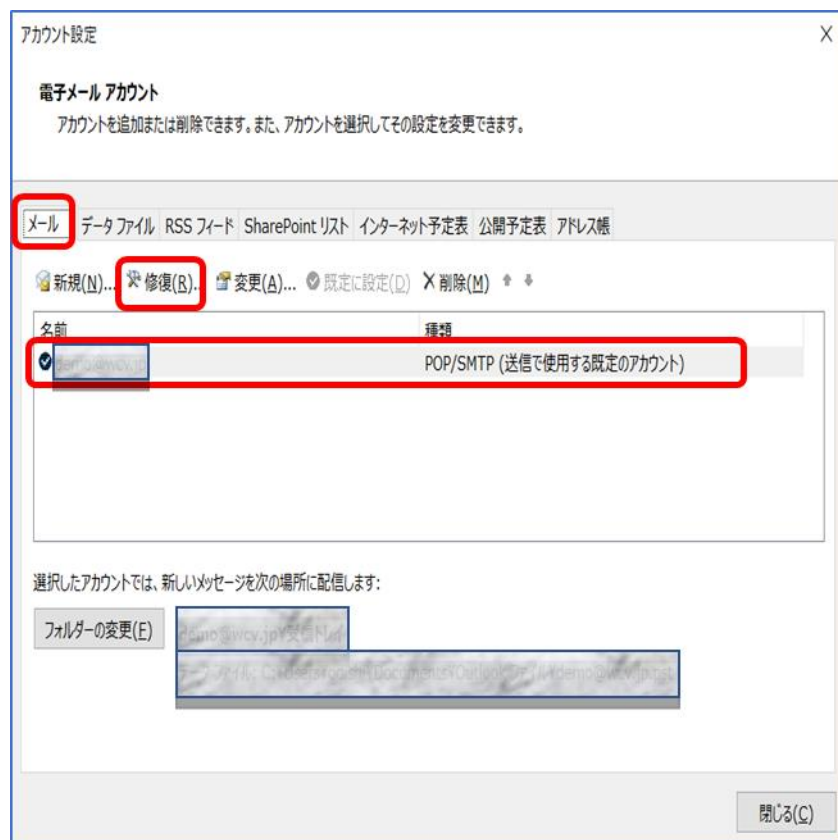
「情報」→「アカウント設定」→【アカウント設定】をクリックします。



設定変更【Outlook 2019/2016/2013 編】

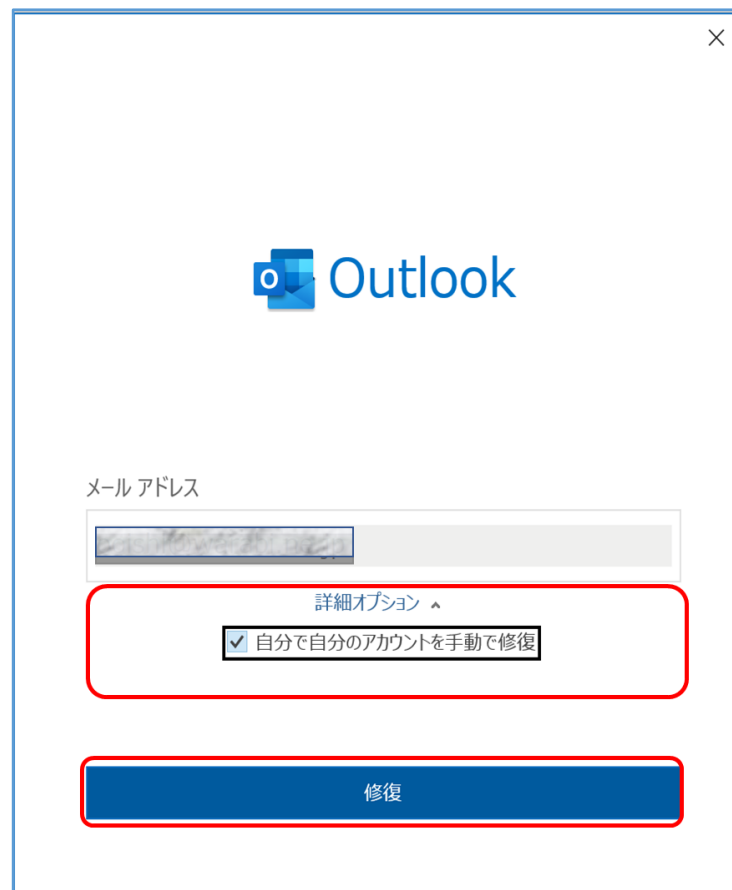
STEP3/7

「電子メール アカウント」画面が表示されます。
「メール」タブで設定を変更するアカウントを選択し、**【修復】**をクリックします。



STEP4/7

「詳細オプション」をクリックし、「自分で自分のアカウントを手動で修復」にチェックを入れ、**【修復】**をクリックします。



設定変更【Outlook 2019/2016/2013 編】

STEP5/7

「POP アカウントの設定」画面が表示されたら、右の表を参照して各項目を設定します。

内容に誤りがないことを確認し、【送信メール】をクリックします。

POP アカウントの設定

受信メール ^

ユーザー名 ①

パスワード ②

パスワードを保存する

サーバー ③ ポート ④

このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要 ⑤

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオンが必要

送信メール ▾

前に戻る 次へ

	項目	入力内容
①	ユーザー名	自動で入力されます
②	パスワード	自動で入力されます
③	サーバー	ap01.wcv.jp もしくは ap01.warabi.ne.jp を入力します
④	ポート	995 を入力します
⑤	このサーバーでは暗号化された 接続(SSL/TLS)が必要	SSL/TLS を選択します

※サーバー名はメールアドレス@の右側と同じものを選択してください

設定変更【Outlook 2019/2016/2013 編】

STEP 6/7

右の表を参照して「送信メール」の各項目を設定します。
容に誤りがないことを確認し、【次へ】をクリックします。

POP アカウントの設定

受信メール ▼
送信メール ▲

サーバー ① ポート ②

暗号化方法 ③

サーバーのタイムアウト 1分

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオンが必要

送信 (SMTP) サーバーには認証が必要です ④

受信メール サーバーと同じ設定を使用する ⑤

ユーザー名とパスワードを使用してログオン

メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする

前に戻る

	項目	入力内容
①	サーバー	ap01.wcv.jp もしくは ap01.warabi.ne.jp を入力します
②	ポート	465 を入力します
③	暗号化方法	SSL/TLS を選択します
④	送信 (SMTP) サーバーには認 証が必要です	チェックを入れます
⑤	受信メールサーバーと同じ設定 を使用する	チェックを入れます

※サーバー名はメールアドレス@の右側と同じものを選択してください

設定変更【Outlook 2019/2016/2013 編】

STEP 7 / 7

「アカウントが正常に修復されました」と表示されたら、

【完了】をクリックして設定は完了です。

